

●東京2020オリンピックマラソンテスト大会の実施について

5月5日、東京2020オリンピック競技大会のマラソン競技のテスト大会として「北海道・札幌マラソンフェスティバル2021」を開催いたします。

同テスト大会は、海外選手の受け入れや感染症対策、交通規制など、オリンピック競技大会本番と同様の環境での運営テストとなるため、出場する全選手へのスクリーニング検査の実施など、感染症対策を徹底した上で実施します。

日本代表の5選手も出場が予定されておりますが、市内において、新型コロナウイルスの感染拡大が進む中、実行委員会としては、沿道での観戦を自粛してもらう必要があると判断いたしました。

安全に同テスト大会を開催することができるよう、市民の皆さまには沿道での観戦は控えいただき、レースの様子はテレビ・ラジオなどを活用し、ご自宅での観戦にご協力いただきますようお願いいたします。

1 オリンピックマラソンのテスト大会での観戦自粛のお願いについて

(1) 大会における感染症対策

- ・全出場選手にスクリーニング検査を実施
- ・全大会関係者の健康状態の把握、マスク着用などの基本的な感染対策の徹底
- ・海外選手等の入国が認められた場合、国の定めたルールに則り、市民と混交することがないように行動を厳格に管理

(2) 観戦自粛の呼び掛け

- ・ホームページによる広報
- ・地下鉄駅など公的施設等へのポスター掲示
- ・交通規制看板での掲示
- ・街頭ビジョンCMによる呼び掛け
- ・新聞、テレビ、ラジオなどメディアを通じた呼び掛け
- ・ボランティア、警備員などによる呼び掛け

(3) 市民の皆さまへのお願い



▲ポスター

- **沿道での観戦は控えくださいますようお願いいたします。**
- **テレビ・ラジオによるご自宅での観戦にご協力をお願いいたします。**

問い合わせ先

スポーツ局招致推進部調整課（東京オリンピック・パラリンピック担当） 奥木

電話：211-3007、ファックス：211-3077